

安全にお使いいただくために (3年保証) 必ずお読みください

■本製品を正しく安全に使用するために

お客様及び他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ本製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ず使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のよう表示(マークなど)を使用して、注意事項を説いています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

警告 この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死に至る重傷を負う危険性がある項目です。

注意 この表示を無視して取り扱った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。

塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならぬことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならぬことを意味します。

警告

[対象] ACアダプター対応 / 内蔵電源 / USB給電 モデル

●万ー、異常が発生したとき。
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、販売店にご相談ください。

●異物を入れないでください。
本体内に金属物を差し込むと危険です。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。

※万ー異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

●落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。
感電、火災、故障の原因となります。

●水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。
感電・火災の原因となります。

●ケースカバーは取り外したり分解しないでください。
ケースやカバーは絶対に取り外したり、分解したりしないでください。作業時の刃物の接触など不具合発生時や使用中に、感電及び故障や劣化による火災の原因となる危険があります。分解の必要が生じた場合は、販売店にご相談ください。

●付属または弊社が指定する仕様・型番のACアダプター、電源ケーブルや信号ケーブル以外を本製品に使わないでください。
仕様が合わないACアダプター・ケーブル等を接続すると、本製品が故障・発煙・発火する恐れがあります。

●装置の上に物を置かないでください。
本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫ビン、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因になります。

●揮発性液体の近くの使用は避けてください。
マニキュアや除光液などの揮発性液体やエアゾール缶は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入れて引火すると火災の原因になります。

[対象] ACアダプター対応 / 内蔵電源 モデル

●同梱の部品は、本商品でのみご使用ください。
製品に同梱されているACアダプター、あるいは電源コードは、他の電子機器では使用しないでください。

仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。

●表示された電源を使用してください。
ACアダプターまたは電源コードは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。AC100V以外のコンセントに接続すると、感電・火災の原因となります。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

2.4GHz帯使用の無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。

3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

電波法によりW52、W53を屋外で使用することは禁止されています。

・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。

・本書の内容一部または全部を無断で複製・転載することを禁じさせていただきます。

・本書の内容に関しては、万全を以てしておりますが、万一不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。

・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なく変更する場合があります。

・実行した結果の影響につきましては、上位の理由にかかる責任を負いかねませんので、ご了承ください。

・本製品のうち、戻送料金または料金に該当するもの輸出にあつては、外貨に基づく輸出または荷役取引許可が必要です。

・Microsoft®、Windows Vista®、Windows®は米国Microsoft社の登録商標です。その他電子機器で採用されている品名・社名などは、一般に商標ながら登録商標です。

・本製品は、GNU General Public Licenseに基づき開発されたソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはFree Software Foundationが定めたGNU General Public Licenseの条件に従って、これらのソースコードを再配布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われますが、頒布にあつては、市場性及び特定の適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証もいません。詳細については、弊社ホームページを参照ください。尚、配布時に発生する費用は、お客様のご負担になります。

保証期間3年

エレコムネットワーク法人サポート

サポートWeb 検索

サポート(ナビダイヤル) 0570-070-040

9:00～12:00、13:00～18:00 月曜日～金曜日
※祝祭日、夏期・年末年始休業日を除く
※T050Jから始まるIP電話、PHSからはご利用になれません。
※技術料、相談料は無償です。通話料のみご負担ください。

修理について

修理については、弊社修理受付窓口にお送りいただき、お求めいただいた販売店へご相談ください。故障かどうか判断がつかない場合は、事前にサポート窓口へお問い合わせください。

●修理期間終了後の修理につきましては、保証規定に従い修理いたします。

●修理期間終了後は、修理につきましては、有料となります。ただし、製造後の経過期間によつては、部品等の問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

修理品送付先

T 396-0111

長野県伊那市美々木8268番地1000

ロジテックINAソリューションズ株式会社(3番受入窓口)

エレコムグループ修理センター

TEL : 0265-74-1423

FAX : 0265-74-1403

受付時間

9:00～12:00、13:00～17:00

営業日：月曜日～金曜日

(祝祭日、夏期・年末年始休業日を除く)

●電源が入っている状態で本体に長時間(10秒以上)触れないでください。その原因となるおそれがあります。

●地震・振動・落下対策について

地震などによる衝撃で装置の落下、移動、転倒あるいは窓からの飛び出しが発生し、重大な事故へと発展するおそれがあります。これを防ぐため、必要なに応じて保守会社や専門業者にご相談ください。

●電源を入れないでください。

本体内に金属物を差し込むと危険です。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。

※万ー異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

●落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。

感電、火災、故障の原因となります。

●水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。

感電・火災の原因となります。

●ケースカバーは取り外したり分解しないでください。

ケースやカバーは絶対に取り外したり、分解したりしないでください。作業時の刃物の接触など不具合発生時や使用中に、感電及び故障や劣化による火災の原因となる危険があります。分解の必要が生じた場合は、販売店にご相談ください。

●付属または弊社が指定する仕様・型番のACアダプター、電源ケーブルや信号ケーブル以外を本製品に使わないでください。

仕様が合わないACアダプター・ケーブル等を接続すると、本製品が故障・発煙・発火する恐れがあります。

●装置の上に物を置かないでください。

本製品の上に重いものや、水の入った容器類、または虫ビン、クリップなどの小さな金属類を置かないでください。故障や感電、火災の原因になります。

●揮発性液体の近くの使用は避けてください。

マニキュアや除光液などの揮発性液体やエアゾール缶は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入れて引火すると火災の原因になります。

保証規定

1. 保証期間

販売店発行のレシートまたは納品書に記載されている購入日より3年間、本製品を保証規定に従い無償修理をすることを保証いたします。

2. 保証対象

保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただき、ソフトウェア、その他の添付品は保証の対象とはなりません。

3. 保証内容

本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定に記載された内容に基づき、無償修理または交換を致します。

4. 適用の除外

保証期間内であっても、以下の場合は保証対象外となります。

(1) 故障した本製品をご提出いただけない場合。

(2) ご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。

(3) レシートまたは購入証の所定事項(製品名、購入日付、その他の)未記入、あるいは改変がおこなわれている場合。

(4) お買上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。

(5) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。

(6) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。

(7) 弊社および弊社が指定する機器以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。

(8) 本製品のソフトウェア(アームウェア、ドライバ他)のアップデート作業によって生じた故障、障害。

(9) 本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、および注意書きに沿った取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

(10) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込みで使用し、故障または破損した場合。

(11) 一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。

(12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

5. 免責

(1) データを取扱う際にバックアップを必ず取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等について一切保証いたしません。

(2) 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益等ならびにデータ損害の補償等については、弊社は一切責任を負いかねます。

(3) 本製品に関する弊社の負う責任は、債務不履行および法律行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入代金を限度とします。

6. その他

(1) レシートまたは納品書の再発行は行いません。

(2) 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしません。

(3) 製品修理にかかる費用(運賃、設置工事費、人件費)について、弊社は一切の費用負担をおこないません。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認ができる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。弊社は、弊社は送達中の製品の破損、紛失について一切の責任を負いかねます。

(4) 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。

7. 有効範囲

本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。

8. その他

本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。

本書の内容一部または全部を無断で複製・転載することを禁じさせていただきます。

本書の仕様および外観は、製品の改良のため予告なく変更する場合があります。

実行した結果の影響につきましては、上位の理由にかかる責任を負いかねませんので、ご了承ください。

本製品のうち、戻送料金または料金に該当するもの輸出にあつては、外貨に基づく輸出または荷役取引許可が必要です。

Microsoft®、Windows Vista®、Windows®は米国

セットアップ手順

STEP 1 APユニットの設置

本製品は、コンセントボックス内に設置することを想定した設計です。
コンセントボックス及び関連配線についての施工が完了していない状態の場合は、別途工事等を行ってください。

■本製品の設置条件

- ・壁に本製品を収容可能なコンセントボックスの準備ができる。
- ・PoE給電が可能なHUBが、上位HUBとして設置されている。
- ・上位HUBと接続可能なLANケーブルが配線されている。
- ・電話回線に接続可能なモジュラーケーブルが配線されている。(電話ポート使用時)

※本製品はアクセスポイントです。インターネット接続できるルーター等を上位側にご用意ください。

※インターネット接続用のルーター等をLAN接続していない状態で本製品の設置を実施ください。
本製品設置後にルーター等をLAN接続し、インターネット接続可能であることを確認ください。

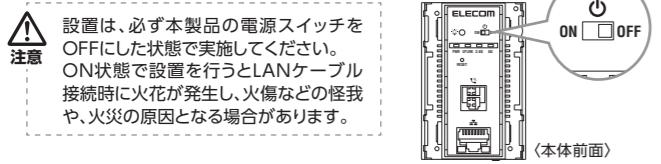
※自作のLANケーブルは避け、市販のRJ45コネクター付きLANケーブルをご利用ください。
RJ45コネクター部のカシメが不十分だと火花が発生し、火傷などの怪我や、火災の原因となる場合があります。

※設置を行う前に、PoE対応HUBの電源をOFFにしておいてください。

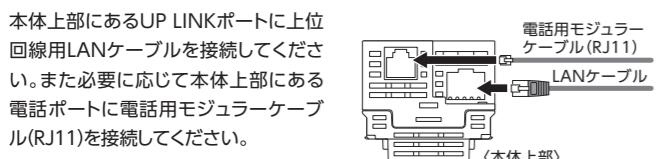
注意 設置場所について

次のような場所には設置しないでください。火災や故障、感電による怪我などの原因になります。
・熱器具や高熱を発するものの近く、直射日光が当たる外壁の内側など、高温になる場合がある場所
・水などの液体がかかる恐れのある場所
・腐食性ガスが発生する可能性のある場所

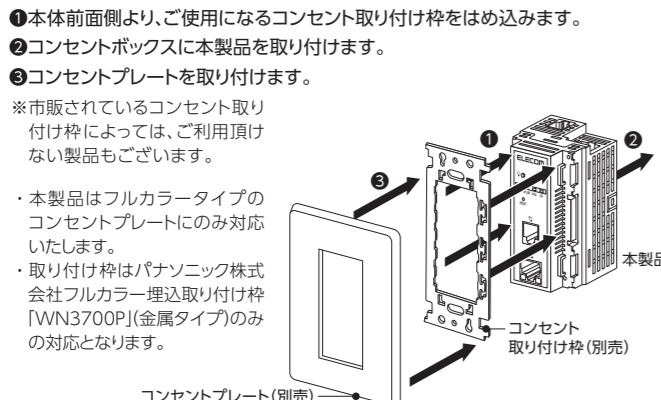
1 本製品前面にある電源スイッチを最初にOFFにします。



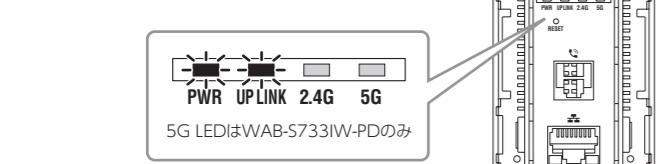
2 LANケーブル、モジュラーケーブルを接続します。



3 コンセントボックス内に設置します。



4 PoE対応HUBの電源をON、本体前面にある電源スイッチをONにし、LEDの点灯状態を確認してください。



STEP 2 設定画面にアクセス

本製品の設定に使用するパソコンを接続します。

有線LANポートを持つパソコンをご用意ください。

※本製品が動作している状態で設定を行ってください。

※初回の設定はインターネット接続用のルーター等をLAN接続していない状態で実施ください。

※既にルーター等をLAN接続している場合は、ルーターを接続しているケーブルを抜き、本製品

を電源OFF/ONした後で実施ください。

※本製品設置後にルーター等をLAN接続し、インターネット接続可能であることを確認ください。

1 本製品の設定に使用するパソコンをLAN接続します。



2 本製品の設定に使用するパソコンのネットワークを設定します。

本製品の設定に使用するパソコンのネットワークを右のように設定します。

IPアドレス	192.168.3.2
サブネットマスク	255.255.255.0

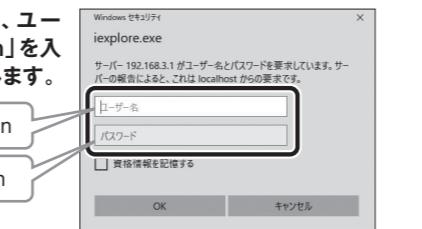
3 設定画面へアクセスします。

パソコンでWebブラウザ(Internet Explorerなど)を起動し、アドレスバーにIPアドレス[192.168.3.1]を入力します。



「192.168.3.1」は、初期設定時にDHCPサーバーからIPアドレスを取得しない場合に本製品が自己設定するIPアドレスです。DHCPサーバーからIPアドレスを取得した場合やアドレス設定変更済みの場合は、そのIPアドレスを入力してアクセスしてください。設定用パソコンのIPアドレスも、セグメントを合わせて設定してください。

4 ログイン画面が表示されたら、ユーザー名とパスワードに「admin」を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

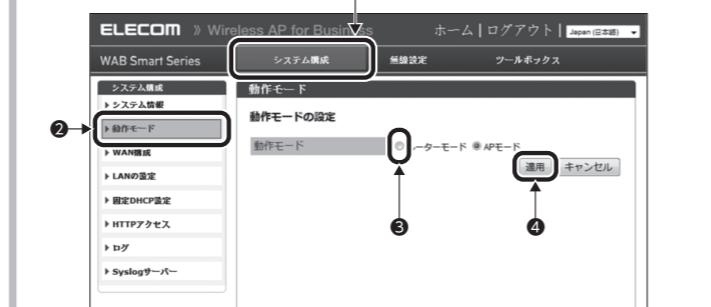


5 設定画面が表示されます。

ユーザ名/パスワードは初期値から変更する事を推奨いたします。
変更手順はSTEP3「管理者情報の設定変更」をご確認ください。

ルーター mode に変更する場合

本製品はルーター mode を搭載しています。
ルーター mode でご利用になる場合は、STEP2で設定画面へアクセスした後、モードの変更を行ってください。



※設定画面はイメージです。ファームウェアのバージョンアップにより変更になる場合がございます。

- ①「システム構成」をクリックします。
- ②「動作モード」をクリックします。
- ③「ルーター mode」にチェックを入れます。
- ④「適用」ボタンをクリックします。
- ⑤本製品が再起動するまでお待ちください。

本製品のルーター mode は、管理ソフト「WAB-MAT」は非対応です。
ルーター mode で設定を変更する場合は、製品本体の設定画面にアクセスしてください。

STEP 3 主な設定

■無線のSSID/セキュリティ設定変更

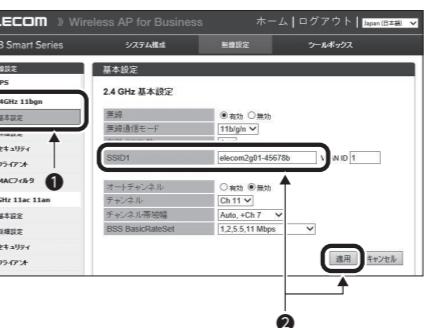
本製品では、製品ごとに固有のSSID/セキュリティキーが設定されています。
変更する場合は、以下の手順で実施ください。

1 設定画面上部の「無線設定」をクリックします。



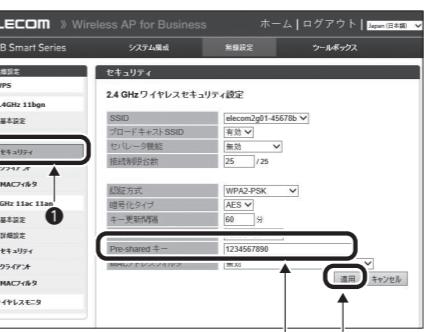
2 <SSIDの変更の場合>

- ① 使用する無線モード(2.4GHz 11bgn または 5GHz 11ac 11an)の「基本設定」をクリックします。
- ② 「SSID1」欄に表示されているSSIDの文字列を変更して、「適用」をクリックします。
SSIDは32文字までの半角英数字と一部の記号が入力可能です。*



<セキュリティの変更の場合>

- ① 使用する無線モード(2.4GHz 11bgn または 5GHz 11ac 11an)の「基本設定」をクリックします。
- ② 「Pre-sharedキー」欄に表示されているキーの文字列を変更して、「適用」をクリックします。Pre-sharedキーは8~63文字までの半角英数字と一部の記号が入力可能です。(64文字の16進数でも入力可能です)*



3 設定が保存され再起動が行われます。 カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。

■IPアドレスの設定

本製品の管理画面にアクセスするIPアドレス設定は初期設定では「DHCPクライアント」となっています。上位に設置したDHCPサーバーから割り当てられるIPアドレスで利用する場合は、設定変更不要です。

1 設定画面上部の「システム構成」をクリックします。



2 「LAN側IPアドレス」をクリックします。



3 「IPアドレス割り当て」を「静的IPアドレス」に変更し、「IPアドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」を入力後、「適用」をクリックします。



4 設定が保存され再起動が行われます。 カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。

IPアドレス設定変更後、設定画面にアクセスする際は、新しく設定したIPアドレスを利用してください。

■管理者情報の設定変更

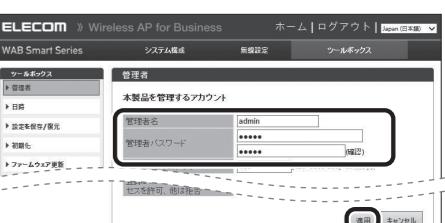
1 設定画面上部の「ツールボックス」をクリックします。



2 「管理者」をクリックします。



3 新しい「管理者名」と「管理者パスワード」、確認用の「管理者パスワード」を入力後、「適用」をクリックします。

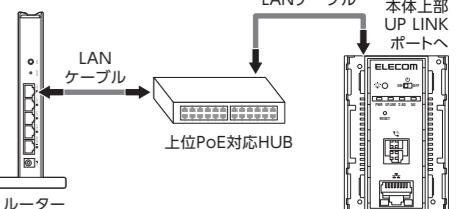


4 設定が保存され再起動が行われます。 カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。

次回以降設定画面にアクセスする際は、新しい管理者名・パスワードを利用して下さい。

STEP 5 インターネット接続用上位ルーター接続

1 本製品の上位にあるPoE対応HUBに、インターネット接続用のルーター等をLAN接続します。



2 パソコン・スマートフォン等から設定したSSIDを選択し、セキュリティキーを入力して本製品に接続し、インターネット接続が可能であることを確認してください。

- ・本製品の詳細を設定する場合は、弊社ホームページに掲載しておりますマニュアルを参照してください。
- ・設定画面を終了する場合は、Webブラウザを閉じてください。

「無線LANによるインターネット接続手順の案内」をご用意!

●便利な多言語版マニュアル

●必要に応じてダウンロード

パソコン・スマートフォン等からの無線接続方法を日本語中(簡)で案内しています。この案内に、「SSID」「セキュリティキー」を記入するだけで、無線LANを使用する訪問者の対応可能となります。

複数台を一括設定できる、WAB-MATユーティリティーにも対応。

アクセスポイント複数台を一括管理 効率的な運用を実現!

- 1人の管理者で効率的に一括管理することが可能
- エレコム製アクセスポイントを一括で管理することができる。(最大2000台管理可能)*また、設定も一括で行なうことができ、1人の管理者で効率的な運用が可能です。
- *1:推奨1000台

●仮想化サーバーに対応

コンピューターの仮想化用ソフト、VM wareやVirtual BOXに対応しており、仮想化サーバー上でも使用することができます。

